

バランスの取り組みや子育て家庭全体を応援する取り組みについては、行政としてもできる限り支援し、促進していくことが必要であると考えている。今後、市内企業の現状や課題などを明らかにするとともに、経済界をはじめ関係の方々のご意見を伺いながら取り組みの評価基準や入札優遇、助成金などを内容とする認証制度を今年度内に創設することを考えている。



### 若者の雇用の問題

宮川 潤(共産党)

**問** 市内の若者を対象にした就職相談・労働相談の窓口を新たにつくる必要があると思うがいかがか。

市内の若者を正規従業員として雇用した事業者を対象に、事業者の規模と正規雇用した人数も考慮したうえで、政策入札の対象として、正規雇用



を促す策を検討すべきと思うがいかがか。

**答** 本年六月十一日には、新たに「仕事の悩み相談室」を札幌市就業サポートセンターに併設し、よりきめ細やかな支援をできるようにした。市としては、こうした相談窓口を活用し、雇用環境の厳しい若者を含め、「安心して働ける環境づくり」を積極的に推進していきたい。

正規雇用の誘導策の一つとして、入札制度の活用が適当であるか否かについては、総合的な検討が必要であると認識している。

### バイオディーゼル燃料の活用

小倉 菜穂子(市民ネット)

**問** バイオ燃料に取り組み民間への支援をさらに進めるとともに、市が率先して、使用済み食用油から作られるバイオ燃料をゴミ収集車などの公

用車に使用するなど、食用油のリサイクルが市民の目に見える形で理解されるよう取り組むべきと考えるがいかがか。

**答** 使用済み食用油を本格的に回収し、バイオディーゼル燃料の普及を積極的に進めていく。公用車への使用については、本年七月より試験的ではあるが、ゴミ収集車七台で使用を始める。また、サップロさとらなどのSLバス二台に使用するなど、市民に見える形で強くアピールしていきたい。

### 可決された議案

#### ●一般会計補正予算

母子保健対策、区民協議会のあり方等検討事業、夜間対応型訪問介護事業費補助、家庭ごみ減量化調査、厚生年金会館検討事業などに必要な経費として、総額46億3,400万円を追加するものです。

#### ●札幌市消費生活条例の全部を改正する条例案

現行の条例の制定後に新たに生じた消費生活上の問題に対応するとともに、消費者関連法の改正などを踏まえて、条例を全面的に改正するものです。

このほか、札幌市税条例の一部を改正する条例案など合計30件が可決、承認または同意され、人権擁護委員候補者推薦の件については、適当と認められました。

### 可決された意見書案

●義務教育無償、義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

●異常気象による災害対策や地球温暖化対策の強化・拡充を求める意見書

### 財政市民委員会

<7月4日>「札幌市民会館後継施設内に『札幌市立能楽堂』の設置を求める陳情」の初審査を行い、継続審査としました。

### 文教委員会

<7月9日>「食物アレルギー除去食を実施している保育所への補助に関する陳情」の初審査を行い、継続審査としました。

### 厚生委員会

<7月3日>株式会社コムスンに関する本市の対応について、保健福祉局から説明を聴取し、質疑を行いました。

### 建設委員会

<6月11日>北海道が行った二級建築士の処分および構造計算書の調査結果について、また浅沼元建築士の耐震偽装物件の是正状況について、都市局から説明を聴取し、質疑を行いました。

<7月9日>豊平消防署改修工事現場(豊平区月寒東1の8)、市営住宅下野幌団地建替工事現場(厚別区青葉町3)を視察しました。

### 経済委員会

<7月3日>2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会の開催報告について、観光文化局より説明を聴取し、質疑を行いました。

### 税財政・地方分権調査特別委員会

<6月26日>副委員長の互選、理事制の設置、委員会の運営方針について決定したのち、総務局、市民まちづくり局、財政局から所管事項について説明を聴取しました。さらに平成20年度国の施策及び予算に関する提案(通称「白本」)について財政局から、また平成20年度国家予算などに対する札幌市重点要望事項について、市民まちづくり局から説明を聴取し、質疑を行いました。

### 北海道新幹線調査特別委員会

<7月2日>副委員長の互選、理事制の設置、委員会の運営方針および参考人の出席要請について決定したのち、北海道新幹線の現状について、市民まちづくり局から説明を聴取し、質疑を行いました。

### 第一部・第二部議案審査特別委員会

<6月13日~6月27日>本会議で付託された合計21件の議案について審査を行いました。